

政策経営部

(1) 政策経営部予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」の実現に向け、2年目となる「町田市5カ年計画17-21」を着実に推進する必要があります。
- 市民が愛着を持ち、市外からも人々を惹きつけるまちであり続けるために、引き続きシティプロモーションを推進する必要があります。
- 今後想定される人口減少などにより、厳しさが増していく財政状況を見据え、老朽化した多くの公共施設を計画的に再編していくとともに、町田市が15年後も30年後も選ばれ続けるまちであるためには、新たな価値を創出する必要があります。

◆予算編成の考え方

- 次期長期計画策定に向け、基礎調査を行うとともに、他市との行政サービスの比較を通して、町田市が抱える政策課題の抽出を行います。
- 市民や有識者の意見を市政に反映し、市民から信頼される行政経営を推進します。
- 2016年度に策定した「まちだ自慢推進計画17-20」に基づき、都市のブランド力を高め、まちだの魅力の戦略的情報発信を展開します。
- 市民や市民団体の「やってみたい」の実現によって、市民活動や地域活動を盛り上げ、シティプロモーションにつなげる取り組み「まちだ〇ごと大作戦18-20」を実施します。
- 公共施設再編を計画的に進めるため、推進体制を整えつつ、計画の推進を行っていきます。
- 「まちだニューパラダイム」において提言された、「GREEN×PLAZA」の町田市での実現可能性について研究を行います。

◆予算編成で重視した取組

1 未来づくりプランの推進

(1) 政策課題の抽出

(ア) 次期長期計画策定に向けた基礎調査の実施

(企画政策事務費 企画政策課 73ページ)

(イ) 行政水準サービス他市比較調査の実施

(企画政策事務費 企画政策課 73ページ)

(2) 行政経営改革の推進

(ア) 行政経営監理委員会の実施(行政経営改革推進費 経営改革室 75ページ)

(イ) 事務事業見直しの実施(行政経営改革推進費 経営改革室 75ページ)

(ウ) 包括外部監査の実施(行政経営改革推進費 経営改革室 75ページ)

2 町田市のブランド力の向上

(1) シティプロモーションの推進(広報費 広報課 71ページ)

(2) まちだ〇ごと大作戦18-20の実施(広報費 広報課 71ページ)

3 社会情勢への対応

(1) 公共施設再編計画の推進(企画政策事務費 企画政策課 73ページ)

(2) GREEN×PLAZAの研究(企画政策事務費 企画政策課 73ページ)

(2) 2018年度 政策経営部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	2018年度	2017年度	比較	事業名
2 総務費					
1 総務管理費					
	1 秘書事務費	12,585	12,585	0	秘書事務費 儀式交際費
	7 広報費	229,923	137,664	92,259	広報費
	8 広聴費	142,538	142,585	△ 47	市民相談費 代表電話及びイベントダイヤル 運営費
	15 企画費	37,762	68,747	△ 30,985	企画政策事務費 非核平和事業費
	16 行政経営改革費	27,541	31,833	△ 4,292	行政経営改革推進費
合 計		450,349	393,414	56,935	

※職員人件費は除いています。

政策経営部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	450,349	3,241	1,391	0	12,983	432,734
2017年度	393,414	4,203	1,820	0	12,826	374,565
比 較	56,935	△ 962	△ 429	0	157	58,169

(3) 事業別支出科目一覧

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
2	1	1	秘書事務費		12,585
			02 秘書事務費	秘書課	10,183
			普通旅費		78
			特別旅費		1,045
			消耗品費		591
			食糧費		200
			電話料		84
			各種市長会等負担金		174
			全国市長会関東支部負担金		40
			全国市長会負担金		1,595
			東京都市長会負担金		6,376
			03 儀式交際費	秘書課	2,402
			事業協力謝礼		100
			記念品代		722
			交際費		1,200
			消耗品費		101
			食糧費		79
			印刷製本費		104
			会場借上料		96
2	1	7	広報費		229,923
			02 広報費	広報課	229,923
			委員謝礼		317
			講師謝礼		600
			事業協力謝礼		100
			普通旅費		304
			消耗品費		625
			印刷製本費		1,502
			備品修繕料		1
			事業・業務委託料		117,549
			システム保守点検委託料		1
			調査等委託料		1,932
			作成委託料		45,000
			配布委託料		32,088
			備品借上料		122
			著作権使用料		19
			備品等購入費		221
			日本広報協会負担金		42
			まちだ〇ごと大作戦実行委員会負担金		29,500
2	1	8	広聴費		142,538
			02 市民相談費	広聴課	26,301
			講師謝礼		108
			事業協力謝礼		200
			相談謝礼		9,143
			普通旅費		42
			費用弁償		1
			消耗品費		117
			施設等管理委託料		15,941
			多摩西人権擁護委員協議会負担金		749

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			03 代表電話及びイベントダイヤル運営費	広聴課	116,237
			消耗品費		3
			事業・業務委託料		116,234
2	1	15	企画費		37,762
			02 企画政策事務費	企画政策課	37,686
			所長報酬		1,800
			いじめ問題調査委員会委員報酬		1
			委員謝礼		845
			講師謝礼		270
			普通旅費		578
			消耗品費		190
			食糧費		64
			印刷製本費		696
			筆耕翻訳料		52
			事業・業務委託料		15,040
			システム保守点検委託料		80
			調査等委託料		16,610
			システム使用料		866
			研修負担金		394
			協議会等参加負担金		100
			厚木基地関係協議会等負担金		80
			首都圏業務核都市首長会議負担金		20
			03 非核平和事業費	企画政策課	76
			消耗品費		16
			日本非核宣言自治体協議会負担金		60
2	1	16	行政経営改革費		27,541
			02 行政経営改革推進費	経営改革室	27,541
			専門委員報酬		3,264
			普通旅費		200
			消耗品費		124
			筆耕翻訳料		193
			事業・業務委託料		23,551
			複写機使用料		83
			研修負担金		126

(4) 事業の説明

一般会計		款 2	項 1	目 1	秘書事務費								
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源							
2018年度	12,585	0	0	0	0	12,585							
2017年度	12,585	0	0	0	0	12,585							
2 秘書事務費						10,183 千円							
担当 秘書課							予算書	67 ページ					
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源							
		0	0	0	0	10,183							
<p>○事業の内容</p> <p>市が加入している各種市長会の負担金や、市長、副市長が円滑に業務を遂行するための事務費等を支出します。市長会では、市政に関する国と地方公共団体との連絡調整を図り、市政の円滑な運営、地方自治に寄与しています。</p> <p>○2018年度の取り組み</p> <p>全国市長会をはじめ、各種市長会等が、行財政に関する調査研究、研究会・講習会等の開催や、市政に関する図書の刊行頒布等を行います。</p> <p>主な事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>全国市長会負担金</td> <td>1,595千円</td> </tr> <tr> <td>東京都市長会負担金</td> <td>6,376千円</td> </tr> </table>								全国市長会負担金	1,595千円	東京都市長会負担金	6,376千円		
全国市長会負担金	1,595千円												
東京都市長会負担金	6,376千円												
3 儀式交際費						2,402 千円							
担当 秘書課							予算書	67 ページ					
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源							
		0	0	0	0	2,402							
<p>○事業の内容</p> <p>市内各種団体や友好都市等外部との交流を通じて、行政の円滑な執行を図ります。また町田市表彰条例に基づき、自治功労彰・一般表彰を行うとともに、町田市名誉市民条例に基づき、町田市名誉市民の称号を贈る表彰式を行います。</p> <p>○2018年度の取り組み</p> <p>市長又は副市長が外部との交際に要する経費の支出や、表敬訪問等来訪者への記念品を購入します。また、町田市表彰式にて、自治功労彰・一般表彰、及び町田市名誉市民の顕彰を行います。</p> <p>主な事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>交際費</td> <td>1,200千円</td> </tr> <tr> <td>記念品代</td> <td>722千円</td> </tr> <tr> <td>会場借上料</td> <td>96千円</td> </tr> </table>								交際費	1,200千円	記念品代	722千円	会場借上料	96千円
交際費	1,200千円												
記念品代	722千円												
会場借上料	96千円												

一般会計		款 2	項 1	目 7	広報費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	229,923	3,021	1,391	0	7,997	217,514
2017年度	137,664	3,983	1,820	0	7,826	124,035

拡充 2 広報費						229,923 千円
担当 広報課					予算書	70 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
	3,021	1,391	0	7,997	217,514	

○事業の内容

町田市のさまざまな情報を市民に提供し、市政への理解と協力を得るために、「広報まちだ」の発行や町田市ホームページの管理を行います。

町田の施策を広く発信するため、ケーブルテレビや市政情報モニター「まちビジョン」のほか、FMラジオでも広報番組を放送します。

市民が愛着を持ち、市外からも人々を惹きつけるまちであり続けるために、「まちだ自慢推進計画17-20」に基づき、まちだの魅力の戦略的情報発信を展開します。

○2018年度の取り組み

「訪れたいまち」、「住みたいまち」、「住み続けたいまち」として選ばれるまちを目指すため、市民、地域、企業、団体等、多様な主体が「やってみたい夢」を形にしていこう「まちだ〇ごと大作戦18-20」を実施します。

主な事業費	作成委託料	45,000千円
	（「広報まちだ」等企画・編集・印刷業務	38,529千円）
	（点字版・音訳版「広報まちだ」作成	6,471千円）
	事業・業務委託料	117,549千円
	（シティプロモーション事業推進	29,527千円）
	（まちだ〇ごと大作戦18-20事業実施支援	16,000千円）
	（まちだ〇ごと大作戦協働・協賛事業支援	60,000千円）
	（広報番組作成・放映業務	6,598千円）
	（FMラジオ広報	5,424千円）

債務負担行為	作成委託料（「広報まちだ」等企画・編集・印刷業務）	
	（2018～2019年度債務負担行為事業 総事業費	39,264千円）

主な特定財源	地域生活支援事業費補助金（国1/2）	2,782千円
	地域生活支援事業費補助金（都1/4）	1,391千円
	広告掲載料	7,547千円
	まちだ未来づくり基金	450千円

一般会計		款 2	項 1	目 8	広聴費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	142,538	0	0	0	0	142,538
2017年度	142,585	0	0	0	0	142,585
2 市民相談費						26,301 千円
担当 広聴課					予算書	71 ページ
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		0	0	0	0	26,301
<p>○事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による無料の相談を行います。 ・総合案内が各部署と連携し、来庁された方々の目的に応じた案内をします。 <p>○2018年度の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弁護士、司法書士などの専門家と連携し、市民の日常生活の中で生じる諸問題の解決に役立てます。 ・迅速かつ丁寧に、来庁された方の案内や手続きのサポートを行います。 						
主な事業費	相談謝礼					9,143千円
	施設等管理委託料(庁舎総合案内)					15,941千円
3 代表電話及びイベントダイヤル運営費						116,237 千円
担当 広聴課					予算書	71 ページ
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		0	0	0	0	116,237
<p>○事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田市代表電話では、午前7時から午後7時まで年中無休で受付を行います。 ・市民の皆様からの電話、ファクシミリ、電子メールによるお問い合わせに対し、オペレーターが広報まちだやホームページ、よくある質問と回答(FAQ)を基に回答やご案内をします。 <p>○2018年度の取り組み</p> <p>イベントダイヤルでは、町田市主催のイベント申込みを、電話とイベント申込みシステム「(通称)イベシス」で受け付けます。「(通称)イベシス」からは24時間申込みが可能です。</p>						
主な事業費	事業・業務委託料(代表電話及びイベントダイヤル運営)					116,234千円
債務負担行為	事業・業務委託料(代表電話及びイベントダイヤル運営)					
	(2015～2020年度債務負担行為事業 総事業費 581,170千円)					

一般会計		款 2	項 1	目 15	企画費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	37,762	220	0	0	4,958	32,584
2017年度	68,747	220	0	0	5,000	63,527
2 企画政策事務費						37,686 千円
担当 企画政策課						予算書 75 ページ
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		220	0	0	4,958	32,508
<p>○事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少時代において持続可能な行政サービスを実現するため、サービス効率化及び水準適正化に向け、類似自治体や近隣自治体と共に福祉や税務といった基幹業務の業務量・業務プロセスを比較し、適切な行政サービスを共同研究します。 ・公共施設等の総合的かつ計画的なマネジメントを行います。 ・社会経済情勢の変化に伴い、町田市が直面する課題に関する調査及び研究を行います。 <p>○2018年度の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査対象業務の庁内所管部署や、類似自治体・近隣自治体の所管部署に対し、業務量・業務プロセスの調査を行い、調査結果に基づく行政サービスの研究会を年1～2回程度開催します。 ・公共施設の再編を計画的に進めるため、推進体制を整えつつ、計画の推進を行っていきます。 ・「まちだニューパラダイム」において提言された新たな価値の一つである「GREEN×PLAZA」の町田市での実現可能性について研究を行います。 						
主な事業費	事業・業務委託料	15,040千円				
	（公共施設再編計画	4,021千円）				
	（GREEN×PLAZA研究支援	11,019千円）				
	調査等委託料	16,610千円				
	（市民意識調査	1,610千円）				
	（行政サービス水準他市比較調査	5,000千円）				
	（政策課題調査検討	10,000千円）				
特定財源	施設区域取得等事務委託金(国)	220千円				
	多摩・島しょ広域連携活動助成金	4,958千円				

3 非核平和事業費

76 千円

担当 企画政策課

予算書

76 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	76

○事業の内容

- ・日本非核宣言自治体協議会等と連携し、核兵器の廃絶、平和の大切さを呼びかけます。
- ・市民から収集した戦時資料を保管するとともに、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えていくために活用します。

○2018年度の取り組み

- ・平和標語懸垂幕の掲示や、防災無線による戦没者への黙とうの呼びかけ等により、平和の大切さを伝えていきます。

主な事業費

日本非核宣言自治体協議会負担金

60千円



町田市非核平和都市宣言碑

一般会計		款 2	項 1	目 16	行政経営改革費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	27,541	0	0	0	28	27,513
2017年度	31,833	0	0	0	0	31,833

2 行政経営改革推進費 27,541 千円

担当 経営改革室 予算書 76 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	28	27,513

○事業の内容

社会経済環境の変化に対応し、市民視点に立った持続可能な行政経営を実現するため、行政経営改革の推進、市役所業務の生産性の向上、包括外部監査等を実施します。

○2018年度の取り組み

- ・行政経営改革を着実に推進するため、有識者等で構成する行政経営監理委員会を実施します。この委員会は、専門的見地から行政経営に関する提言等を行います。
- ・市役所業務の生産性を向上させるため、基本的な事務処理が法律で定められ、かつ総稼働時間数が多い業務について、同規模自治体と合同で事務処理工程を比較分析し、業務の改善につなげます。
- ・公認会計士等の有識者による包括外部監査を実施し、市政の透明性の確保や業務の適正化を図ります。
- ・組織マネジメント及び職員のチャレンジ精神の向上を図るため、目標管理制度である「仕事目標」の職員研修や有識者による講演会を実施します。

主な事業費	専門委員報酬	3,264千円
	事業・業務委託料	23,551千円
	（包括外部監査	12,000千円）
	（事務事業見直し支援	9,354千円）
	（仕事目標研修	2,197千円）
特定財源	多摩・島しょ広域連携活動助成金	28千円

